

日の出町観光振興計画基本体系図

東京のやまなみに輝き、自然と文化が溶け合い、人に優しく、活力あふれた観光の創造

我が国観光の動向

- ニューツーリズムの進展
- 着地型観光の進展
- インバウンド観光の進展
- 環境保全への関心の増大
- 食文化への関心の増大

本町観光の現状と課題

- 観光意識の向上
- 観光認知度の向上
- 観光イメージの定着
- 住民の当事者意識の向上
- 住民主体のおもてなしの向上
- ニューツーリズムに対する認識の向上

観光振興の視点

- 豊かな自然環境と調和した環境に優しく、美しいまちづくりの推進
- 町内観光拠点の洗い出しと町民みんなで取り組む持続的なおもてなしの向上
- 地域の歴史・文化・産業資源の見直しによる郷土愛醸成と地域の魅力づくりの推進
- 観光資源の活用と首都圏住民や外国人等の観光ニーズに対応した観光交流の促進
- 西多摩地方広域連携の推進による誘客効果の拡大

基本目標

- 観光による地域力の向上
- 観光と連動した農林商工業の振興
- エコロジカル体験観光によるイメージアップの推進
- おもてなしの充実等による観光交流まちづくりの促進
- 福祉政策と連動した観光交流の促進
- 観光プロモーションの積極推進による情報発信力の強化

行政が主体で取り組む事業

【特別重点プロジェクト】
日の出町観光まちづくり支援事業
町民が自主的・主体的に参画・参加するための「観光まちづくり事業」に対して、資金の一部を支援する制度

【重点事業】
重点事業は本町の観光振興の指針となるもので、本計画の目標の実現を目指し、全町で取り組むものです。

- 1 観光協会の組織強化の支援**
実効性のある協会の活動の推進、及び自主運営による民間主導型の活動を促した組織強化の支援。
- 2 イオンモール日の出利用者に対する観光誘導の強化**
施設利用者を、町内観光に誘導するためのパンフの配布及び観光イベント等による仕組みづくり。
- 3 (仮称)野鳥の森・こども自然公園の観光的活用の推進**
現状は構想の段階であり、散策路の整備を実施。散策路を活用したコース設定が主体。
- 4 既存観光資源活用の仕組みづくり**
日の出山・つるつる温泉・さかな園・日の出山荘・勝峰山等既存観光資源の活用と連携の仕組みづくり。
- 5 観光情報発信の強化**
町内施設での観光案内所設置と、町内の商店や事業所等の協力を得ての簡易観光案内所設置の推進。
- 6 日の出山荘の情報発信力の強化**
観光の目玉施設として、積極的な整備を図り、観光客誘致拡大のための積極的な情報発信力の強化。
- 7 エコツーリズムの推進**
エコツーリズムを推進し、交流人口の増加、環境に優しく潤いと活力のある地域イメージアップの向上。
- 8 公共トイレの整備**
障害者や防犯対策に配慮した安全性・事故防止性のゆきとどいた公共トイレの設置の検討。
- 9 近隣市町村との連携強化**
近隣市町村との連携を強化し、観光客誘致拡大に向けた観光PRの推進と、協働施策の取り組みの充実。

民間(団体・グループ等)が主体で取り組む事業

【一般事業】
民間事業者等が自由な発想のもとに実施する事業

事業項目	考えられる事業の主な参考例
観光商品づくり	①日の出町ビューポイントの選定 ②パワースポットづくり ③レトロ建造物の観光商品化 ④農林業の体験型商品の開発 ⑤食文化の開発
観光コースづくり	①平井川北ハイキングコースづくり ②日の出銘木・巨木めぐり ③日の出七不思議の謎を探る ④レトロツアー～幻の街を訪ねて ⑤農産物無人販売所めぐりウォーク
イベント戦略	①歩きませんか！エコハイキング ②伝説と歴史の道ウォーク ③大久野七福神まつり ④郷土芸能まつり ⑤日の出町境トレッキングマラソン
人材育成	①観光ボランティアガイドの充実 ②インタプリター養成講座 ③ひので町民大学との連携 ④観光PR大使の制定 ⑤観光人材バンクの設置
イメージ戦略	①観光案内標識・案内板の整備 ②日の出「まちの駅」の参加 ③福祉と観光イメージの融合 ④長期滞在型文化芸術の拠点づくり ⑤イベントカレンダーの作成
マーケティング戦略	①「日の出町の産業と魅力」(仮称)冊子発行 ②Webサイトの活用・充実 ③イオンモール日の出との連携強化 ④西東京バスでの定期PR
推進体制の整備	①一般観光客の受入体制の整備 ②外国人観光客の受入体制の整備 ③二次交通アクセスの検討 ④レンタサイクルの配備

将来展望
誰もが魅力を感じ、訪れたいような、国際社会にアピールする、日帰り体験ができる東京の田舎の実現